

音楽室から卒業式の歌や演奏の練習が聞こえてくると、なんだか寂しい気持ちになります。
でも、お別れの先には新しい出会いがあります。その準備としてまずは読書で自分を磨きましょう！

図書館利用表 2月・3月（第1週まで）

月	火	水	木	金
2/3 1年	2/4 2年	2/5 3年	2/6 1年	2/7 2年
2/10 3年	2/11 建国記念の日	2/12 昼休み休館	2/13 1年	2/14 2年
2/17 3年	2/18 1年	2/19 3年生を送る会	2/20 2年	2/21 3年
2/24 振替休日	2/25 リコーダー練習	2/26 昼休み休館	2/27 1年	2/28 2年
3/2 3年	3/3 1年	3/4 2年	3/5 1年	3/6 3年

- ・2時間目の休み時間は、自由に利用可。
- ・昼休みのみ学年別利用。

本の中で職業体験してみませんか？気になるオシゴトが見つかるかも。

「ささえる」
「県庁おもてなし課」
有川浩
高知県庁おもてなし課は
実際にある課です。観光
客を呼び込むための策略
は？

「神様のカルテ」夏川草介
現役の医者を書いた小
説。治療だけが医者の仕
事ではないという人間味あ
ふれる先生です。

「猫弁」大山淳子
この弁護士はとびきりの頭
脳で事件を解決しますが
ネコの幸せも願う優しい人
なのです。

「もてなす」
「真夜中のパン屋さん」
大沼紀子
真つ暗な住宅街に灯をと
もすパン屋さん。お腹と心
を満たしてくれる暖かいお店。

「復興の書店」稲泉連
震災後に復興した本屋に
は長蛇の列が。ライフライン
を絶たれ本当に必要な物
は何だったのか？奮闘する
書店員さんがすごいです。

「ミッキーマウスの憂鬱」
松岡圭祐
夢の国のバックヤードの秘
密のバールが次々にはがさ
れる。あくまで小説ですが。

「つたえる」
「下北サンデーズ」
石田衣良
演劇の聖地と言われる下
北沢を舞台に弱小・極貧
劇団に入団した主人公の
奮闘記。観たくなります。

「舟を編む」三浦しをん
個性的な編集者たちによる
辞書「大渡海」の作成過
程を知ると辞書を見る目が
変わります。

「武道館」朝井リョウ
なりたかったアイドル。人気
が出ることで起きる様々な
葛藤。あの笑顔の裏に隠
れた彼女たちの素顔とは？

「うみだす」
「海賊と呼ばれた男」
百田尚樹
敗戦後の日本に灯をと
もすには石油が必要なん
だ！働くことの真の意味を
知ることができる本です。

「神去なあなあ日常」
三浦しをん
1本の木を売るために何
十年もかける林業。山の
神に感謝し自然と向き合
う偉大な作業なのです。

「奇跡のリンゴ」石川拓治
絶対不可能と言われた無
農薬リンゴ。そこに至るまで
何度挫折を乗り越えたの
か。すごい農家さんです。

〈 図 書 館 か ら の お 知 ら せ 〉

3年生の貸出期限について

貸出最終日 2月21日（金）

返却最終日 3月 2日（月）

※最終貸出のみ返却期限は1週間です。

どうしても21日以降も本を借りたい人は
相談に応じます。

返却期限を守ろう！

返却期限を守れない人が増えています。

期限は2週間です。期間内に本が読み終わら
ない場合は、一度返却してから、もう一度借り
る手続きをしましょう。

※予約の本は再度貸出できません。

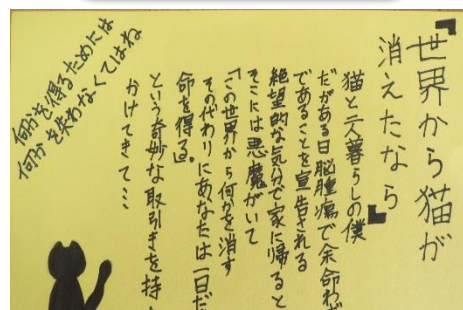
紹介した POP は、ほんの一部
です。他にも紹介していますの
で図書室に見に来てね！



図書委員が作成した「オススメ本」の POP です！ 本選びの参考にしてみてね！



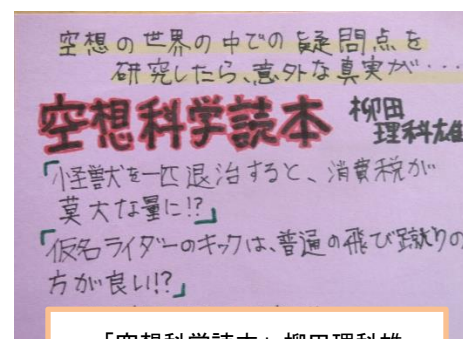
宮の原中学校図書館蔵書
約 17, 548 冊



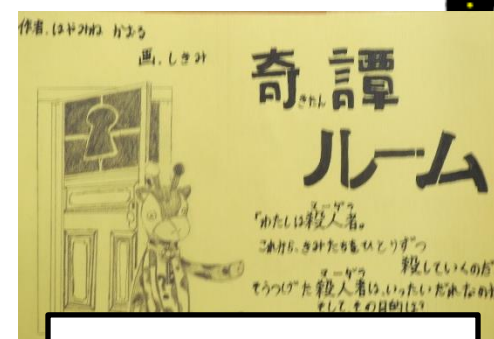
「世界から猫が消えたなら」川村元氣



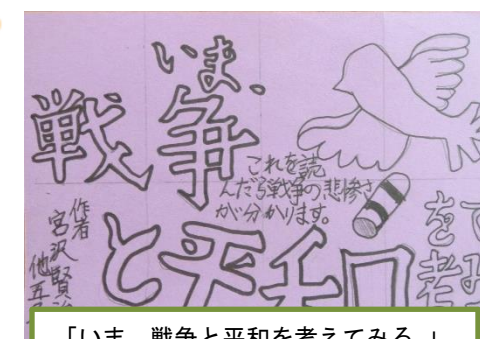
「ラメルノエリキサ」渡辺 優



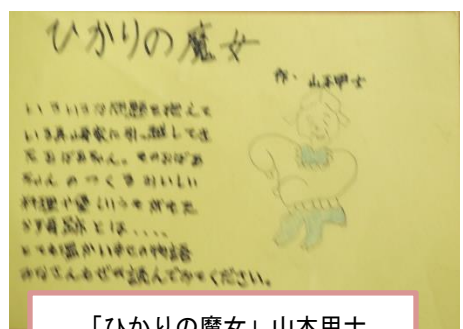
「空想科学読本」柳田理科雄



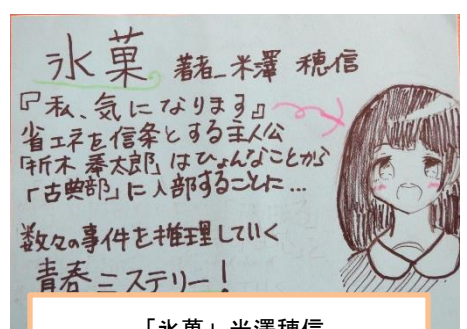
「奇譚ルーム」はやみねかおる



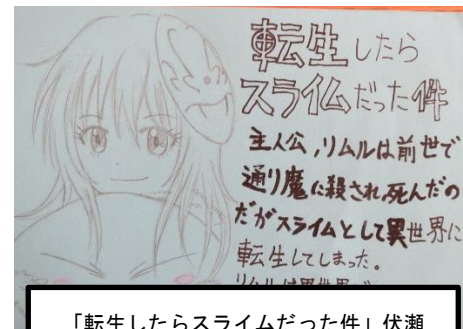
「いま、戦争と平和を考えてみる。」
太宰治ほか



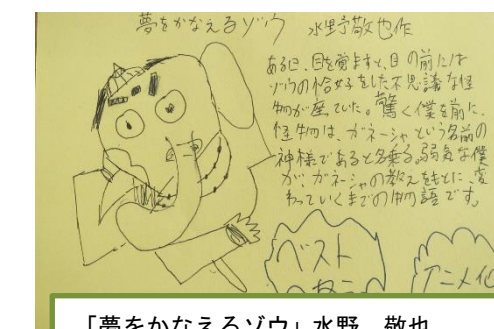
「ひかりの魔女」山本甲士



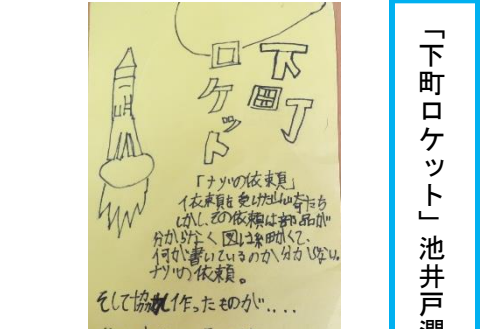
「氷菓」米澤穂信



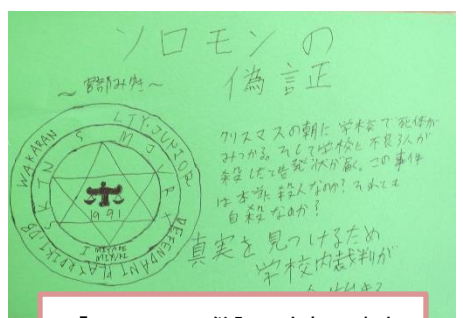
「転生したらスライムだった件」伏瀬



「夢をかなえるゾウ」水野 敬也



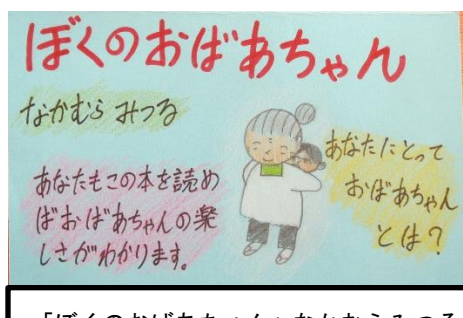
「下町ロケット」池井戸潤



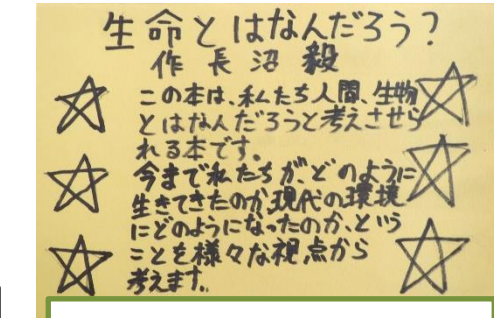
「ソロモンの偽証」宮部みゆき



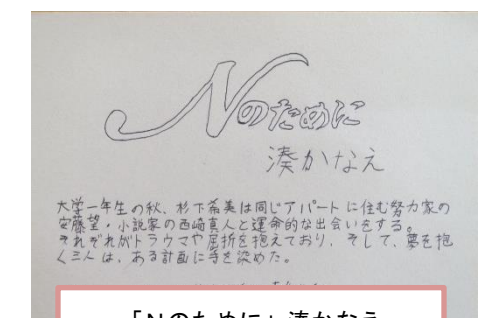
「怪盗クイーンの優雅な休暇」はやみね
かおる



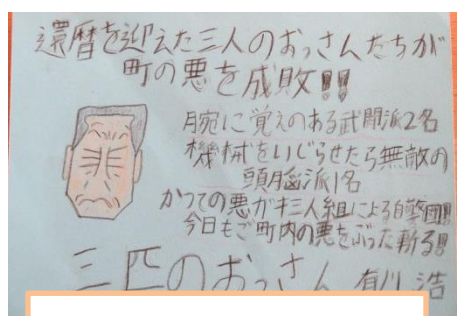
「ぼくのおばあちゃん」なかむらみつる



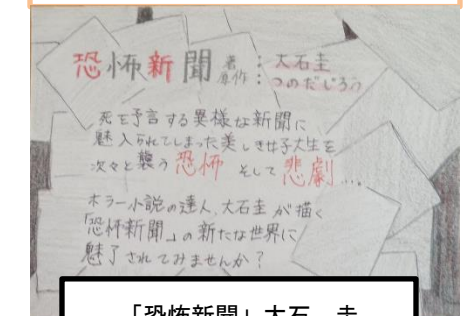
「生命とはなんだろう？」長沼 毅



「Nのために」湊かなえ



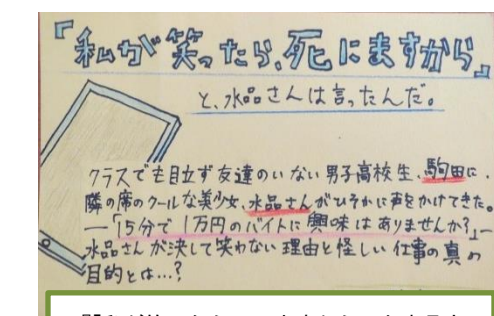
「三匹のおっさん」有川浩



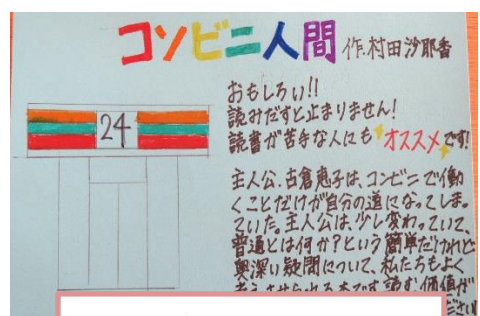
「恐怖新聞」大石 圭



「14歳、明日の時間割」鈴木 りか



『私が笑ったら死にますから』と水品さん
は言ったんだ。』 隙名こと



「コンビニ人間」村田沙耶香